



●「社会に貢献する生徒会」

ペットボトルキャップ回収を開始！

今年度の生徒会は、体育大会などの学校行事を中心となって盛り上げただけでなく、生徒だけの進行で生徒総会をやり遂げたり、校則改正に取り組んだり、月に一度の生徒議会の実施などにも取り組んでくれました。この成果は次の生徒会にも伝統として残されていくものと思います。

そして今回、視野を学校外にも広げ、遠く海外の子供たちの命を救う取組に着手してくれることになりました。それがペットボトルキャップの回収です。キャップを集めて協力団体に送るとそれが換金され、そのお金でワクチンを購入して、貧しい国々で病気のため命の危険にさらされている子供を救うことができるそうです。1600個集めると一人分のワクチンになるそうです。世界的に殺伐とした空気が広がる中、心温まる取組を岱明中生徒会が始めてくれたことは幾重にもうれしく思います。

「社会（世界）に貢献する岱明中生徒会」の一面も岱明中の新たな伝統になりそうです。とても誇らしく思います。保護者の皆様もペットボトルキャップの回収にご協力ください。



●玉名荒尾中体連駅伝大会が開催



先月19日は少し肌寒い朝となりました。今年も横島干拓で玉名荒尾駅伝大会が開催されました。女子の後に男子の順で競技が行われ、女子は8位、男子は12位でした。岱明中の一本のタスキをつないで懸命に走る生徒の姿に、胸が熱くなる感動を覚えました。補員やサポートメンバーも加えたチーム岱明中の頑張りに心から拍手を送りたいと思います。

姿に、胸が熱くなる感動を覚えました。補員やサポートメンバーも加えたチーム岱明中の頑張りに心から拍手を送りたいと思います。

●「先生がんばってください。」の一声で！

昨年度から中庭の樹木の剪定を掃除担当の生徒たちと共に少しずつ進めています。それでも大きな枝は難しいので、放課後に私がのこぎりで切っていますと、2階のベランダを通る一人の生徒が「こんにちは」と声をかけてくれ、あいさつを返すと、「がんばってください〜い。」とまた返してくれました。「ありがとう。」と返しましたが、本当にうれしく、疲れも消えてしまいました。ちょっとした言葉かけで人は幸せになるし、人を幸せにすることもできることを改めて感じました。こういう言葉かけが自然にできるということは、必ずその人を幸せにしたいと思います。



●また地域の方から「うれしい電話」

先月のある日の夕方、地域の男性の方から学校に電話を頂きました。

「二人の女子生徒が散歩をしている自分を追いかすときに、とても心地よい『こんにちは〜!!』というあいさつをしてくれました。あまりにうれしかったので電話しました。」とのことでした。名前は名乗られませんが、喜ばれている気持ちがいっしょと伝わり、私たちも幸せな気分になりました。さっそく全職員に伝えました。地域で素晴らしいあいさつをして、明るく元気な町づくりに「貢献している生徒たち」がいることを私たちは誇りに思います。

●タブレット持ち帰り開始

国が進める「ギガスクール構想」により、本年度タブレットPCが生徒一人一人に配付されました。これを10月28日から全学年で毎日持ち帰ることにしました。

生徒たちが生きていくこれからの社会はパソコンを活用することは日常的なものになります。これに少しでも慣れておくことはとても大切なことです。また学校の普段の授業も情報の検索、考えの整理、発表などに活用することで、これまでよりも効果的な指導を行えるようになることが期待されています。

タブレットは充電器も持ち帰っており、家庭での充電が必要になります。各ご家庭でも「タブレットの充電はした？」の声をかけていただくと助かります。



●第2回残菜クラスマッチ

優勝したクラス（一週間、残菜ゼロだったクラス）は、以下の6クラスです。

1の2、2の1、2の3、3の1、3の2、3の3

他の3クラスは、惜しくも優勝を逃しましたが、どのクラスも、第1回より残菜が減っていました。

そもそも、給食は成長期の栄養バランスを考えて作られており、残さず食べることは健康につながるのです。また、食料を無駄にしないことにもなります。学校の給食だけでなく普段の食事でも残さず食べる習慣をつけてほしいです。



本校の指導等について

お気づきやご質問などは・・・

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。これからも保護者・地域の皆様と連携・協力して教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくお祈りします。なお、本校の教育指導について、お気づきやご質問などあられる場合はご遠慮なくお知らせください。

0968-57-0402 (教頭 田中まで)